

公益社団法人 日本山岳・スポーツクライミング協会  
令和4年度 第6回 ハイブリッド理事会議事 (抄録)

- 日 時：令和4年8月10日(木) 14:00～16:50  
○場 所：JSOS ビル3F 会議室1とWebのハイブリッド会議  
○出席者：丸会長、亀山、小日向、古賀各副会長、小野寺専務理事、  
村岡、相良、蛭田、濱田、赤尾、町田各常務理事、前田、山本、栗田、安井  
笹生、小竹、水島、野村、水村、六角、青山、小高、望月、丸山、中橋各理  
事  
中島、古屋、佐久間各監事

1. 開 会

2. 会議成立状況報告

理事数 28名中26名出席                      監事数 3名中3名出席  
(定款第33条、定足数=15名(1/2以上))

3. 議長選出

丸会長が議長を務める。(定款 第32条)

4. 議事録署名人

会長及び監事(定款 第34条)  
ホストは小野寺専務理事が務める。

5. 議 題

議案第1号 議事録の承認について

令和4年度第5回理事会議事録の承認について (事前送付済)  
異議なく承認された。

反対 0名      棄権 0名      賛成 25名

議案第2号 雪崩災害防止功労者表彰の推薦について

小野寺専務理事が配布資料を基に説明した。  
町田登山部長が候補としてあがり、異議なく承認された。

議案第3号 海外登山奨励金の交付について

小野寺専務理事から配布資料を基に、選考委員会から以下のように提案したい  
と説明があり、異議なく承認された。

チュキマゴ(6,258m) 40万円  
シブリン                      20万円  
ユタ、クライミング開拓遠征 承認せず。

議案第4号 JMSCA公認スポーツクライミング選手強化センター認定要項について

赤尾事務局長が配布資料を基に説明したが、長い文章が散見されたので、  
趣旨の内容を損なわず、文章を簡素化しわかりやすい内容にし、次回の

常務理事会の決定に基づくことで承認された。

議案第5号 講演会「雪崩から身を守るために」、講習会「雪崩サーチ&レスキュー  
AvaSAR」の後援名義使用申請について

小野寺専務理事から、配布資料を基に説明があり、JMCA内で協議した結果、疑問点があるところが多かったので、保留となった。今後の対応は、町田常務理事が引き継ぐこととなった。

議案第6号 テレワーク就業規則について

赤尾事務局長から配布資料に基づいて、就業規則の第1条第2項に「テレワーク就業規則」の新設に伴い、質疑応答がされた。種々の指摘があり、規則全体と其中身を精査したうえで、改めて、再提案することとなった。

議案第7号 監事の指摘事項について

議案第8号 総会での指摘事項について

小野寺専務理事から、上記議案7号、8号共に指摘事項の内容が示されたが、これらについて、担当者を割り当て個別に回答原案作成を依頼する旨の説明があった。

## 7. その他

事務局の改造を 8月20-21日予定していたが、8月27-28日に延期。8月24日から26日は、事務局の部屋改造準備で、事務所は使えない。

新人役員むけ研修会は、10月から11月にかけて実施できるように検討する。

## 8. 丸会長挨拶

8月5日から8月9日まで、香川県での高校総体登山競技では、役員、委員会の皆様、ご苦労様でした。

一方、会長あてに、様々な意見をいただいた。これらのご意見に対し、会長としては、47都道府県岳連やアスリートと共創者となる、出る杭は育てて伸ばす、自由闊達な意見交換をし、目標へのコミットメントをし、確認しあう、互いに尊重、協力しあって成長することができるJMCAをめざすという決意を持っている。この考えを基に、これからも、理事の方々と共に協力し、意見交換ができることを願っている。

以 上